

平成 30 年度(4 月～10 月)の利用状況と決算見込みについて

平成 30 年 12 月 20 日
あいの風とやま鉄道株式会社

I 利用状況

1 利用者数等

平成 30 年 4 月～10 月までの 7 か月間の利用者数は、全体で 9,111 千人、1 日当たりの利用者数は、42,573 人と、前年比 1.7%の増加となっています。

通年営業開始 4 年目を迎えた本年度も、前年以上の利用者数を確保しており、ほぼ順調に推移しているものと考えております。

(1) 1 日当たり利用者数

利用者の内訳にみると、定期利用者は 31,463 人/日で全体の約 75%を占めており、前年比でも 1.7%増加しています。

通勤・通学の区分では、通勤定期が 14,150 人/日で前年比 0.6%増、通学定期が 17,313 人/日で前年比 2.5%増となっています。

定期外利用者も 11,110 人/日で前年比 1.7%の増加となっています。

ICカード利用者数は、前年比 22.5%増と引き続き、大きな増加率となっています。

表 1 1 日当たり利用状況等 (4 月～10 月)

区分	H30	H29	H30/ H29
利用者数 (千人)	9,111	8,961	1.7%
1 日当たり (人/日)	42,573	41,873	1.7%
定期利用者	31,463	30,945	1.7%
通勤	14,150	14,061	0.6%
通学	17,313	16,884	2.5%
定期外利用者	11,110	10,928	1.7%
乗車券類	8,087	8,460	△4.4%
ICカード	3,023	2,468	22.5%

(2) 駅別乗車人員

駅別の 1 日当たりの乗車人員の前年比増減をみると、多くの駅で利用者数が増加しています。

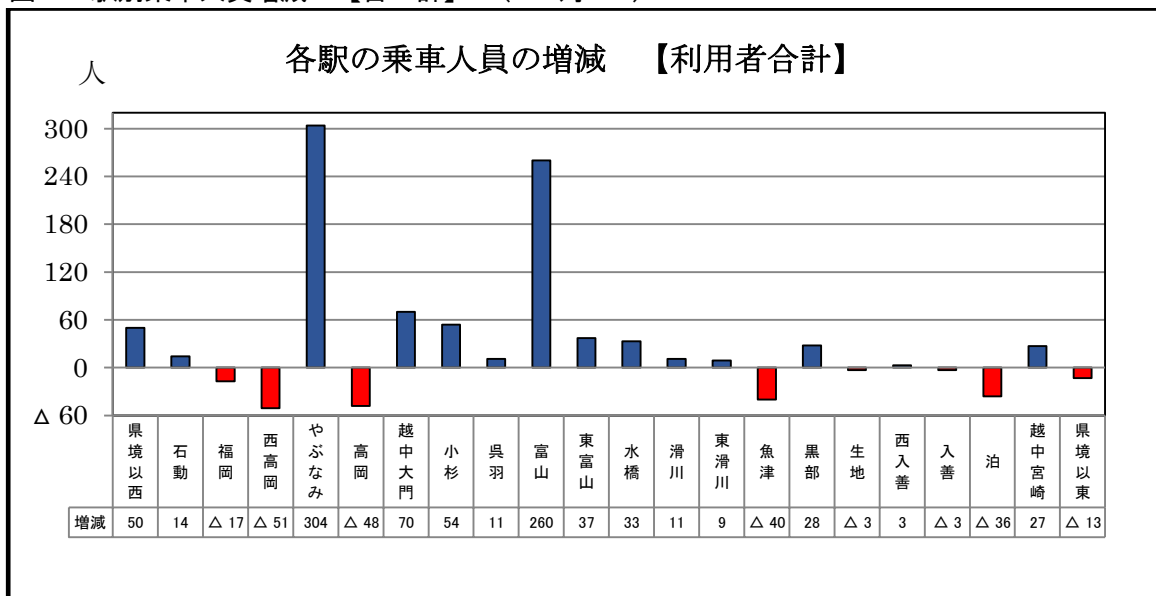
なかでも、高岡やぶなみ駅(304 人増)、富山駅(260 人増)の増加が目立っています。

新設の高岡やぶなみ駅は、前年実績がないため増加ですが、隣接の高岡駅が 48 人、西高岡駅が 51 人の減少に留まっており、200 人程度の純増となっています。

富山駅については、通学定期利用者の増加が多くなっていますが(171 人増)、通勤定期、定期外利用者についても増加しています。

本年 3 月のダイヤ改正による利便性の向上や高岡やぶなみ駅の開業効果が表れているものと考えています。

図1 駅別乗車人員増減 【合計】 (H30対H29)



2 運賃収益

平成30年4月～10月の運賃収入額は1,756百万円で、前年同期比では0.7%の増加となっています。

利用者内訳では、定期は通勤が0.4%、通学が2.4%、定期外は0.4%と、それぞれ、前年を上回っています。

定期外の内訳では、ICカードの利用者が前年比22.2%増と、引き続き増加していますが、伸び率の鈍化も見られます。

表2 運賃収益(4月～10月)

(単位 千円)

区 分		H30	H29	H30/ H29	
運賃収益(税抜)	定期	通 勤	498,207	496,332	0.4%
		通 学	291,898	285,175	2.4%
	計	790,106	781,507	1.1%	
定期外	乗車券類	720,632	761,752	△5.4%	
	ICカード	244,885	200,328	22.2%	
	計	965,517	962,080	0.4%	
合 計		1,755,623	1,743,587	0.7%	

II 決算見込み

○概要

運賃収入は、順調で前年以上の金額を確保できる見込みです。

収入全体では、貨物線使用料の減収等を見込むため、前年度を若干、下回る見込みです。

費用については、今年度から車両の検査費用の平準化を図るため、修繕引当金を計上する予定としていること等から、総額では前年度を若干、上回る金額となる予定です。

これらの結果、経常損益では、229百万円の赤字(前年度比44百万円赤字増額)、補助金等、法人税等を処理した後の純利益は7百万円程度の黒字となる見込みです。

なお、経営安定基金補助金については、運営費分で294百万円となる見込みです。

(1) 収益 5,644百万円

運輸収入は、定期・定期外とも前年度を上回る、2,989百万円(前年比0.62%増)を見込んでいます。

貨物線使用料は、今年度の暖冬予想を見込んだことから、除雪費分等が減少しています。

(2) 費用 5,747百万円

人件費は、社員の勤務年数が全体的に増えていること等から若干の増加となっています。

業務費については、業務量が増加していること等から増加しています。

修繕費のうち、施設・電気については、工事の執行体制が安定化してきたこと等から減少しています。

車両修繕費については、車両の検査費用が検査対象の車両数の増減により、年度間の変動が大きくなっており、その平準化を図るため、今年度から修繕引当金制度を導入することとしています。今年度については、前回検査年度からの経過分を計上する必要があり、3.5億円程度を計上することとしています。

除雪費は、今年度の暖冬予想を受けて、1億円を見込んでいます。

減価償却費、租税公課は、開業後の投資額に係る金額が順次、増加しています。

(3) 損益等

営業損益 Δ103百万円

経常損益 Δ229百万円

税引前損益 70百万円

純利益 7百万円

営業外収支は、今年度も線路近接での道路工事費等があり、5億円程度の収入を見込まれる一方、開業費償却は今年度も1.9億円となっています。(5年償却4年目)

この他、補助金等の処理を行った後の税引前利益は70百万円の黒字、法人税は修繕引当金が税務上は損金算入ができず、高額となるため、最終利益は約7百万円を予定しています。

(4) 基金繰入金等

基金補助金は運営費分(運賃抑制・乗継割引・ライナー分)が294百万円(予算464百万円)を予定しています。

平成30年度 決算見込み

あいの風とやま鉄道株式会社
平成30年12月20日作成

科目	H30			H29 決算	対前年比
	予算	決算見込み	差引		
運輸収入	2,937,000	2,988,651	51,651	2,970,363	18,288
鉄道線路使用料収入	2,065,000	1,981,000	-84,000	2,014,886	-33,886
関連事業	163,277	164,531	1,254	161,289	3,242
清算収入	473,410	480,082	6,672	498,032	-17,950
その他	11,435	29,868	18,433	12,829	17,039
〔売上総利益〕	5,650,122	5,644,132	-5,990	5,657,399	-13,267
人件費	1,955,000	1,933,000	-22,000	1,914,909	18,091
動力費	288,518	290,752	2,234	265,015	25,737
業務費	782,216	658,637	-123,579	629,520	29,117
清算費用	541,852	524,218	-17,634	518,217	6,001
修繕費	1,956,839	1,960,248	3,409	2,014,003	-53,755
除雪費	212,720	100,000	-112,720	126,418	-26,418
減価償却費	90,400	101,434	11,034	74,474	26,960
租税公課	213,000	178,523	-34,477	163,663	14,860
〔販売費及び一般管理費〕	6,040,545	5,746,813	-293,732	5,706,219	40,594
〔営業利益〕	-390,423	-102,680	287,743	-48,820	-53,860
〔営業外収益〕	2,192,947	510,951	-1,681,996	396,639	114,312
受託工事収入	2,189,147	505,000	1,684,147	391,168	113,832
その他	3,800	5,951	-2,151	5,471	480
〔営業外費用〕	2,248,596	636,997	-1,611,599	532,210	104,787
受託工事費用等	2,059,599	448,000	-1,611,599	343,213	104,787
開業費償却	188,997	188,997	0	188,997	0
〔経常利益〕	-446,072	-228,726	217,346	-184,391	-44,335
〔特別利益〕	6,424,440	4,546,000	-1,165,000	1,712,020	4,044,700
補助金(基金・除設備)	464,000	294,000	-170,000	200,000	94,000
補助金(その他)	960,440	247,000	-713,440	1,457,720	-1,210,720
その他(工事負担金等)	5,000,000	4,005,000	-995,000	54,300	3,950,700
〔特別損失〕(圧縮等)	5,959,940	4,247,500	-1,712,440	1,488,368	2,759,132
固定資産圧縮損	5,959,940	4,246,500	-1,713,440	1,487,329	2,759,171
固定資産除却損	0	1,000	1,000	1,039	-39
〔税引前当期純利益〕	18,428	69,774	764,786	39,261	30,513
法人税	11,400	62,500	51,100	29,501	32,999
〔当期純利益〕	7,028	7,274	246	9,760	-2,486